令和6年度私立専修学校職業実践専門課程推進補助金 『実績報告書の留意事項について』

【提出期限】

実績報告書

令和7年5月30日(金)必着

決算書及び監事の監査報告書(写し可)

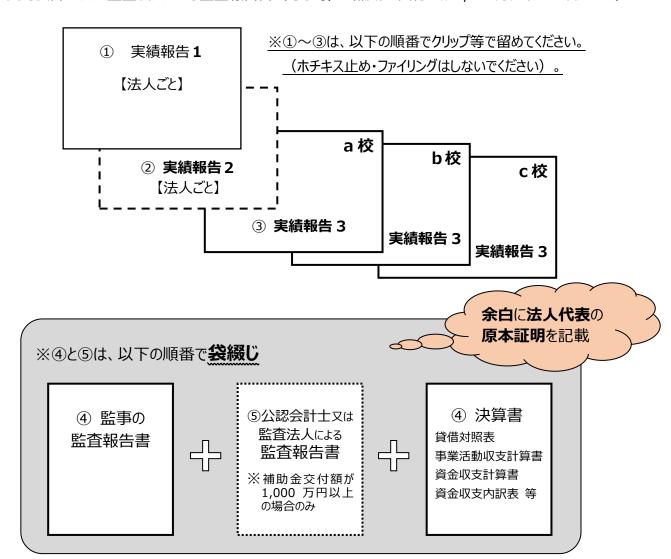
令和7年6月30日(月)必着

【提出物 ※全てA4サイズ(片面印刷)でご用意ください。】

- ① 実績報告1 法人ごとに1部
- ② 実績報告 2 法人ごとに 1 部 (記入スペースが不足する場合は随時用紙を追加してください。

また、合計人数等は最終ページの最終行にのみ記載してください。)

- ③ 実績報告3 学校ごと(学校数が2校以上の場合は、随時用紙を追加してください。)
- ④ 決算書及び監事の監査報告書(写し可) (袋綴じ) 余白に法人代表の原本証明を記載してください。 ※決算書は貸借対照表、事業活動収支計算書、資金収支計算書、資金収支内訳表等を指します。
- ⑤ 公認会計士又は監査法人による監査報告書(写し可)(補助金交付額が1,000万円以上の法人のみ)



【提出書類の様式】

提出書類の<mark>各様式、記入例</mark>等は、東京都私学部ホームページへ掲載していますので、 ダウンロードしてご活用ください。

https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/shigaku/0000001090.html

【実績報告書の留意点】

① 実績報告1

| 項目 | 留 意 点 |
|---------|--|
| 押印 | 法人の登録印(実印)を押印していますか。 |
| ① 学校数 | 提出済の交付申請1に記載した学校数、学科数 を記入してください。 |
| ② 学科数 | 法人ごとに記載する「実績報告2」の学校数、学科数と一致していますか。 |
| ③ 生徒人数 | 提出済の交付申請1に記載した生徒人数 を記入してください。 |
| | 法人ごとに記載する「実績報告2」の定員内実員の合計と一致していますか。 |
| | 学校ごとに記載する「実績報告3」の⑥補助対象生徒数の総計と一致していますか。 |
| ④ 交付決定額 | 令和7年3月21日付6生私振第1740号にて 通知した交付額 を記入してください。 |
| | 上記③ 生徒人数に単価 5,000 円を乗じた金額と一致 していますか。 |
| ⑤ 執行額 | 補助金の使用額を記入してください。 |
| | 学校ごとに記載する「実績報告3」の④費目別補助金配付額(執行額)の総計と一致していますか。 |

② 実績報告2

| 項目 | 留意点 |
|---|--|
| 押印 | 法人の登録印(実印)を押印していますか。 |
| 学校通番号 | |
| 学校名 学校所在地 学科通番号 補助対象学科名 学則定員数 | 既に提出している 「交付申請 2 」のデータをそのままコピー してください。 ※交付申請と順番を変えないでください。 |
| 定員内実員 | 既に提出している「交付申請2」のデータをそのままコピーしてください。 ※提出した令和6年5月1日時点で在籍する生徒数等に誤りが判明した場合は、 至急ご連絡ください。 |
| | 合計は、「実績報告1Jの③補助対象生徒人数と一致していますか。 |
| | 合計は、学校ごとに記載する「実績報告3」の⑥補助対象生徒数の総計と一致していますか。 |

③ 実績報告3

● 学校ごとに作成。

| 項目 | 留 意 点 |
|---------------------|---|
| 押印 | 法人の登録印(実印)を押印していますか。 |
| ① 決算額 | 令和 6 年度 資金収支内訳表 の当該学校の金額を記入してください。 |
| ② 補助金の対象と ならない経費 | 上記①のうち、職業実践専門課程に要しない経費を記入してください。 |
| | ● 職業実践専門課程以外の学科に要する経費 |
| | ● 学校全体の運営の経費 等 |
| | ● 国又は地方公共団体(東京都、区市町村)等 他の補助金の対象経費 |
| | ※補助金額ではなく 補助対象経費を書き入れてください。 |
| | 【補助金の例】・国庫補助金 |
| | ·私立専修学校教育振興費補助 |
| | ·私立専修学校特別支援教育事業費補助金 |
| | ·私立学校安全対策促進事業費補助 |
| | ·私立高等学校等就学支援金学校事務費補助 |
| | ・(公財)東京都私学財団の私立専修学校教育環境整備費 |
| | ・自治体の補助金(区市町村、他の道府県等) |
| ③ 補助対象経費 | 職業実践専門課程に要する経費、かつ補助の対象となる経費を記入してください。 |
| | 上記①から②を引いた額になります(③=①-②)。 |
| ④ 費目別補助金 | 補助金額=単価5,000円×⑥補助対象生徒数 |
| 配付額 (執行額) | 実際に補助金を執行した額を記入してください。 |
| | 各学校の総計が「実績報告1」の⑤執行額と一致していますか。 |
| ⑥ 補助対象 生徒数 | 各学校の総計が「実績報告1」の③補助対象生徒人数と一致していますか。 |
| | 各学校の総計が 「実績報告 2 」の定員内実員合計と一致 していますか。 |

④ 決算書及び監査報告書(写し可)

| 項目 | 留意点 |
|-------------------|---|
| 袋綴じ | 決算書及び監査報告書を <mark>袋綴じ</mark> してください。 |
| <mark>原本証明</mark> | 余白に 法人代表 の 原本証明 を記載してください。 |
| | 例) 本書は原本と相違ないことを証明する。 法人名+理事長名+理事長印 |
| 決算書 | 貸借対照表、事業活動収支計算書、資金収支計算書、資金収支内訳表 等 |
| | 理事会における議決を経たうえで、評議委員会に報告し、法人として決定及び確認されたものですか。 |
| 監査報告書 | 監事 の監査報告書も 袋綴 じされていますか。 |
| | 補助金交付額が 1,000 万円以上の場合は、 <u>公認会計士又は監査法人</u> による監査 報告書も添付していますか。 |

【書類の保管】

補助金関係書類は、補助金交付の翌年度から5年間保管することが定められています。 提出にあたっては、コピーをとり、「控」として5年間保管してください。

【提出方法】

郵送でご提出ください。

【提出先・問合せ先】

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 第一庁舎18階北側東京都生活文化局 私学部 企画振興担当【職業実践補助金】 松島

T E L 03-5388-3083

y - h S1161501@section.metro.tokyo.jp

メール件名は 【 松島宛 ●●法人 職業実践補助 】としてご送信ください。